

教養部会教授 石田 直章

1. 研究活動

| | | | |
|--|-------------|-----------------------------|--|
| 脊髄損傷による筋の機能障 がい範囲にレジスタンス・ トレーニングは影響を及ぼ すか | 2014. 3. 28 | 名古屋芸術大学研究紀要 第 35 卷 19-33 | 完全断裂の脊髄損傷では、通常、損傷部位以 下に有る筋群は全く機能しないとされている が、高強度レジスタンス・トレーニングによっ て僅かな筋活動が認められることを筋電図法 を用いて考察した。 |
|--|-------------|-----------------------------|--|

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 ■有 □無

3. 学会等および社会における主な活動

| | | |
|--|----------------|--|
| 日本ディスエイブル・パワーリフティ ング連盟西日本選手権 | 2013. 5. 12 | 標記大会回を名古屋芸術大学西キャン パス体育館で開催した。本大会は IPC 公認大会として IPC のホームページ上 でも紹介されている。 |
| 東海体育学会主催 講演会&シンポジ ム「スポーツにおける暴力による指 導を考える」の司会担当 | 2013. 6. 15 | 標記学会が主催した講演・シンポジウ ム「スポーツにおける暴力による指 導を考える」の司会を担当した。講演者 は阿江美恵子氏（東京女子体育大学）、 シンポジストは齋藤正晴氏（東海学園 大学）、鶴原清志氏（三重大学）であつた。 |
| 中級障がい者スポーツ指導員資格を取 得 | 2013. 9. 13～16 | 広島に於いて開催された標記資格の講 習会を受講し、資格を獲得した。 |

| | | |
|---------------------------------|---------------|--|
| IPC Powerlifting 公認国際2級審判員資格を取得 | 2013. 11. 3～7 | マレーシア・クアラルンプールにおいて行われた IPC Powerlifting Asia 選手権にて、同時に実施された審判試験を受験し、標記資格を取得した。 |
| 日本ディスエイブル・パワーリフティング連盟全日本選手権 | 2013. 12. 7～8 | 標記大会を日本体育大学世田谷キャンパス体育館で開催した。本大会には、サウジアラビアからも多数の選手が参加した。 |